



2022年
秋号



脳卒中啓発キャラクター
“ストローくん”をご存知ですか？

しおかぜ通信52号 Topics

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| P 2 部長就任のご挨拶 | P 8 紹介状をお持ちでない方などの加算額が変わります |
| P 3 高齢者の転倒予防 | P 9 がん相談支援センターからのご案内 |
| P 4～P 5 本館の放射線治療装置が新しくなりました | P 10 らくらく呼吸教室 WEB ライブ配信のお知らせ |
| P 6 それいけ、ストローくん！ | P 11 寄付のお願い |
| P 7 生理検査をご予約の患者さんへのご案内 | P 12 かかりつけ医を持ちましょう |

部長就任のご挨拶

歯科・歯科口腔外科部長

たに いけ なお き
谷 池 直 樹

2022年7月1日付けで、神戸市立医療センター中央市民病院・歯科口腔外科の部長に就任いたしました^{たにいけなおき}谷池直樹と申します。大阪の出身で大学時代を東京で過ごした後、卒直後研修を当院で修了しております。他院での研鑽を経て2005年に再び当院へ着任して以来、病院の一員として日々診療に従事して参りました。

さて、皆様の中には「^{こうくうげか}口腔外科」と聞いても耳馴染みがなく、何をやっているのか想像もつかないという方も多いのではないのでしょうか。

「^{こうくうげか}口腔外科」とは歯科の中の一つの専門分野で、口腔および顎顔面部の疾患に対して外科的療法（手術）を行う診療科です。医科にも内科や外科、小児科、産科などさまざまな分野があるように、実は歯科の中でも専門分野が細分化されています。「病院の歯科口腔外科」というと、虫歯や入れ歯の治療も上手なのでは？と想像される方もいらっしゃるかもしれませんが、残念ながら決してそうではありません。口腔外科医は外科処置の専門家であり、一般歯科の専門家は開業医の先生ということになります。

例えばわれわれは、親知らずなど深くに埋まっている歯（埋伏歯）の抜歯や、顎・口腔にできた腫瘍や嚢胞などの病気、顎の関節に異常のある方（顎関節症）、骨格的に咬み合わせの悪い方（顎変形症）の治療などを得意として行っております。また、当院の特色である「断らない救急医療」の一端を担うべく、顎・顔面骨の骨折、悪化した虫歯や歯周病などが原因で生じる炎症性疾患など、緊急性の高い治療にも対応しております。このように当科では虫歯・歯周病・入れ歯やインプラントなどの一般歯科治療を行っていませんが、近隣医療機関の方々とも協力・連携しながら、地域の皆様が質の高い口腔外科医療を安心して受けられるよう努めております。

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中さまざまな制約はありますが、当院の基本理念である「神戸市の基幹病院として、市民の生命と健康を守るため、患者中心の質の高い医療を安全に提供する」を常に心に留め、総合病院における歯科口腔外科のより良いあり方を模索しつつ、スタッフ一同職務を遂行していきたいと考えております。何卒よろしく願い申し上げます。



高齢者の転倒予防

救急科医長 許 智 栄

東京消防庁によれば、高齢者の事故は増加傾向にあり、その80%以上を占めるのが、転倒だそうです。転倒といえば、そんなに問題ないように捉えてしまいがちですが、場合によっては、もう歩けなくなり、施設生活を余儀なくされるような危険もはらんでいます。今回は、そんな“危険な転倒”を予防する、転ばぬ先の杖をご紹介します。

転ばぬ先の杖① 環境を見直そう！

まずは環境から。中でも履物や段差で、これらが転ぶ要因にならないか、自宅内を検討することで、転倒の危険を減らすことができると考えられます。まず、履物ですが、自宅では靴下やスリッパで、これらには滑り止めがあるものを選びましょう。屋外でのシューズは、サイズのあったものを選び、踵を踏んだりして歩くことは厳禁です。もちろん、ハイヒールは問題外です。段差というと、階段を思い起こしがちですが、在宅訪問をするによく廊下にも買いだめした商品が置いてあったりするのを目にします。夜にトイレに行く時に暗くて、こういったものに躓いてしまうということがよく起こっておりますので、自宅廊下をよく確認することが重要です。このように段差を考えるときは、夜の暗い中でも大丈夫なのか？と確認することが1つのポイントです。

転ばぬ先の杖② 自分の健康を見直そう！

転倒は、環境要因だけではなく、内因的な要素からも起こります。これらのうち代表的な、薬剤と運動能力について考えてみましょう。

まず、薬剤ですが、睡眠薬を中心に脳に作用する薬剤が転倒に深く関わっているとされています。また、多くの薬を服用している場合も転倒リスクが上がるとされており、かかりつけ医に、転倒リスクをあげる薬剤はないか？辞められるものがないか？と相談することが転倒予防の第1歩になります。2つ目の運動能力は、やはり吐き出しにバランスを立て直す力でもあり、転倒予防には大切な要素です。普段から、自分にあった転倒予防運動（図参照）などを行いつつ、たんぱく質豊富な食事を取って筋力維持に心がけ、できる限り運動能力の維持に努めることが重要です。また、眼科疾患による視力・視野の異常や神経疾患も転倒の危険につながるため、かかりつけ医にぜひ相談してみてください。

以上、転ばぬ先の杖をご紹介します。まだまだ予防策はありますが、大事なことは、自分のできることから取り組むことだと思います。ぜひ、ご検討ください。

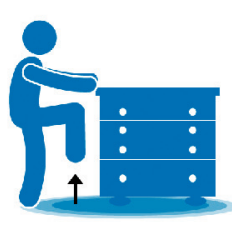
転倒予防運動の例



つま先挙げ



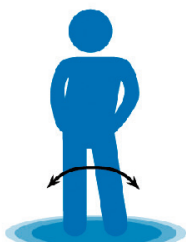
かかと挙げ



ひざ挙げ（座位でも可）



脚の横挙げ



重心の左右移動



股関節の伸展



椅子から立ち上がり

自分にあったものを選ぶこと
机や椅子など持ちながら行い、
可能であれば、徐々に支えを
減らしていくようにすることが
ポイント

本館の放射線治療装置が新しくなりました

放射線治療センター

当院では放射線治療装置3台（本館Gブロック放射線治療センター：2台、南館放射線治療室：1台）を駆使し、様々な悪性腫瘍や良性疾患を対象に、通常の外部照射から高精度放射線治療まで幅広く行っています。この度、本館の放射線治療装置を1台更新いたしました。

【放射線治療について】

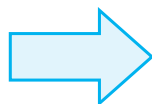
放射線療法は、手術療法、化学療法とともにがん治療の三本柱のひとつです。放射線療法は他のがん治療と比較し、①患部を切除せず治療することにより機能や形態の温存に優れている、②手術の困難な部位でも治療が可能である、③体の負担が少なく合併症を有する患者にも適応できる、といった利点があります。

また、放射線治療は抗がん剤と組み合わせることで根治治療が可能となり、手術と組み合わせることで切除範囲の縮小や再発防止に大きな役割を果たし、骨転移や脳転移などの緩和治療においても生活の質（QOL）の維持に貢献しています。

そのため、ご高齢の方、心不全などで手術ができない方、手術による合併症を望まれない方は放射線治療が非常に良い選択肢となります。



放射線治療前の CT 画像



放射線治療後の CT 画像

（神戸市立医療センター中央市民病院 HP より抜粋）

【放射線治療装置 TrueBeam について】

この度、更新された放射線治療装置 TrueBeam（株式会社バリアンメディカルシステムズ社製）は、高い機械精度とスループット、信頼性が評価されている放射線治療装置です。従来の装置では、寝台は3軸補正（頭尾・左右・背腹）を基本に位置補正を行っていましたが、回転方向を加えた6軸で位置補正を行うことが出来、高精度の位置合わせが可能です。さらに ExacTrac IGRT（BRAINLAB 社製）も導入し、赤外線カメラによるナビゲーションシステムと kV の X 線撮像システムにより構成され、高精度かつ短時間で6軸補正を行うことが可能です。

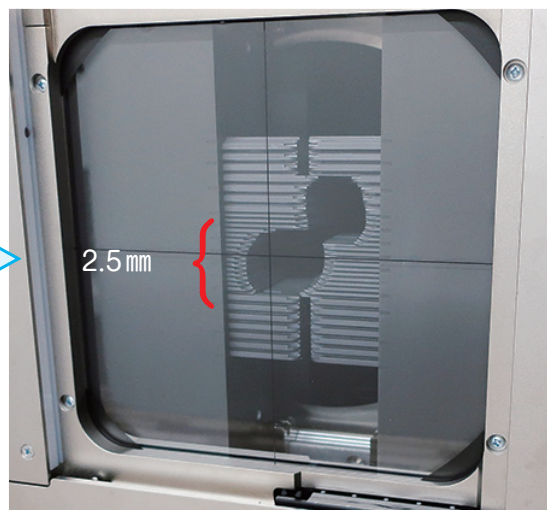
放射線治療装置は治療部位の照射範囲を形成する装置として Multi Leaf Collimator（MLC）が備え付けられており、従来の装置は1枚の Leaf 幅が外側10mm、中心部5mmとなっていました。そのため、複雑な形状の

脳動静脈奇形（AVM）や小さな脳腫瘍等は 5mm の幅では照射範囲を形成するのが困難でした。今回導入した TrueBeam の MLC（HD12MLC）は外側 5mm、中心部 2.5mm で構成されているため、AVM や小さな脳腫瘍に一致した照射範囲を形成することが可能となり、正常臓器への線量低減を図っています。

また、FFF ビーム（Flattening Filter Free beam）を使用し、高線量率の照射が可能となります。線量分布は従来のエネルギーと変わりませんが、照射にかかる時間が約半分程度となります。そのため、呼吸により大きく移動する部位に照射を行う際に、正常組織への線量低減を目的とし、息を止めている間に照射を行う場合がありますが、照射時間を短くできることで患者への負担を軽減することができます。



TrueBeam



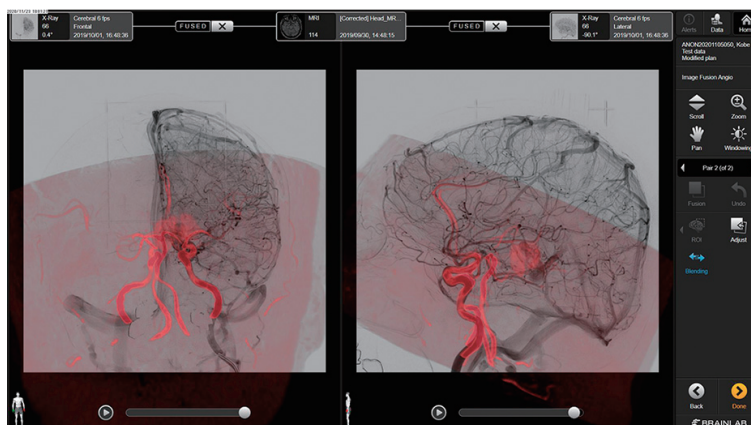
Multi Leaf Collimator

【放射線治療計画装置について】

今回の更新に伴い、放射線治療計画装置として ELEMENTS SmartBrush Angio(BRAINLAB 社製)を導入しました。

従来の治療計画装置では、アンギオ画像と 3D 画像を重ね合わせ際に座標位置を同定するための専用の器具を用いて重ね合わせ用にアンギオ画像を撮影し直す必要がありました。導入した ELEMENTS SmartBrush Angio は専用の器具を使用することなく重ね合わせることが可能となり再撮影が不要となりました。

また、有用な機能として血流を色分けし、病巣とそれに繋がる動脈と静脈を鮮明に区別することが可能であり、アンギオ画像上で定義した関心領域から 3D で病巣を自動描出することもできます。



アンギオ画像と 3D 画像の重ね合わせ

それいけ、ストローくん！

—中央市民病院脳卒中センターからのご案内—

<中央市民病院脳卒中センターのご紹介>

脳出血・脳梗塞・くも膜下出血といった急性脳血管障害の総称を脳卒中といいます。症状は病型や重症度により様々ですが時に致命的になり、また後遺症が残ることも少なくなく我が国では要介護状態になる最大の原因疾患です。

当院脳卒中センターは「脳卒中になっても困らない街、神戸」の実現を目標に、24時間365日最高の脳卒中医療を提供するべく日夜努力しています。具体的にいうと神戸市消防局と協力して「脳卒中ホットライン」を運用し、脳卒中疑いの患者さんを救急隊がいる現場から最短経路で検査・治療までいけるように整備したり、新型コロナウイルス流行期であっても遅滞なく治療が行えるように院内体制を調整したりして、どのような状況においても患者さんに万全の治療が行えるように準備しています。近年は神戸市及び周辺地域の脳卒中患者さんの約2割の診療を当院脳卒中センターが担っています。

<ストローくんのご紹介>

ストローくんは2017年11月に誕生した当院公認の脳卒中啓発キャラクターです。脳卒中は英語で“stroke”（ストローク）、血管がストロー型ということもあって決まった名前、そして写真の通りの愛らしい姿が特徴で、右手には血管に詰まっている血栓を除去するためのステント型血栓回収機器を持っています。誕生以来院内での啓発活動を進め、2020年には「ゆるキャラグランプリ2020」に出場し皆様のご協力もあって全国53位（兵庫県内1位）で完走しました。

一見ユルめなストローくんですが、実は脳卒中についてもっとたくさんの方に知っていただきたいという皆の思いから産まれました。「脳卒中になっても困らない街、神戸」を実現するためには市民の皆さんの協力が不可欠です。脳卒中では発症から治療開始までの時間が治療方針や患者さんの将来を大きく左右することがあります。当院は先述のホットラインの使用や院内各部署のご協力によりおそらく国内でも最速といえる診療体制を提供していますがそれはあくまで病院到着後の話、実際には発症してから患者さん、または目撃した人が救急車を呼ぶまでの時間の方が長いことが多いのです。そして、脳卒中の中には予防できるものがあります。脳卒中全ての病態にとって最大の敵である高血圧症、重症な脳梗塞の原因になる不整脈（心房細動）などを、早期に発見・治療できれば脳卒中発症のリスクを下げる事ができます。

今は新型コロナウイルスの感染流行でなかなか表立った活動はできませんが、立派な着ぐるみくもおりますので、少しずつ啓発活動を進めていこうと思います。将来ストローくんとともに脳卒中の知名度が上がり、目の前で患者さんが倒れた時にストローくんのことを思い出して救急車を呼ぶ、「血管大事にしなきゃな〜」と健診で指摘された高血圧を放置せずに受診する、といったような行動につながればストローくんにとってそれ以上の喜びはありません。神戸市のどこかで、いつかお会いしましょう！



生理検査をご予約の患者さんへのご案内

生理検査室

生理検査でご予約のある患者さんは、検査前にDブロック生理検査受付で検査受付が必要です。

Dブロック生理検査受付は8時30分より受付を開始いたします。受付開始時刻までに来院された患者さんは、番号札（写真）をお取りになってお待ちください。

また、Dブロック生理検査受付では保険証確認も行っています。保険証確認のみでお待ちの方も番号札をお取りください。

なお、生理検査のご予約が8時45分の方は、一般検査（採血）や一般撮影（胸部レントゲン）よりも優先して生理検査をお受けください。

朝の混雑時に円滑な受付業務ができるようご協力をお願いいたします。



紹介状をお持ちでない方などの 加算額が変わります

令和4年度の診療報酬改定にともない、他の医療機関からの紹介状を持参せずに受診された初診の方、または再診の方で症状が安定したなどで医師が他の医療機関に紹介を行うと申し出をしたにもかかわらず、引き続き当院を受診された場合、国から義務付けられている加算額が10月1日から変更となります。

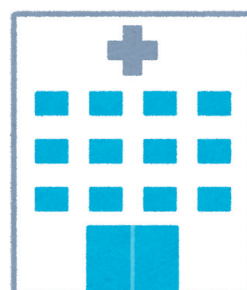
令和4年9月30日まで

	初診時加算	再診時加算
医科	5,000円(税込)	2,500円(税込)
歯科	3,000円(税込)	1,500円(税込)



令和4年10月1日から

	初診時加算	再診時加算
医科	7,000円(税込)	3,000円(税込)
歯科	5,000円(税込)	1,900円(税込)



ご注意ください

- 初診および再診については医師が医学的に判断します。
- 前回受診から期間があいている場合や予約時に来院されなかった場合は、同じ病気でも初診扱いとなります。
- 医科と歯科は保険診療上で別扱いとなりますので、それぞれでご負担が必要です。
- **当院に通院中の患者さんが新たに他の診療科の受診を希望される場合も、加算の算定対象となります。**

紹介状を持参された場合や救急車で搬送されるなど緊急を要する場合は、ご負担の必要がない場合があります。詳しくは2階 総合受付にお問合せください。

かかりつけ医をお持ちでない方は、2階 患者サポートセンターにご相談ください。

医療機関相互の機能分担と連携の推進を目的として、厚生労働省により制定された制度です。地域医療機関との連携にご協力くださいますようお願いいたします。



ちょっと相談してみませんか？

がん相談支援センターからのご案内

がん相談支援センターでは、国立がん研究センターの研修を受けた看護師と医療ソーシャルワーカーが、様々なお悩みの相談をお伺いしています。

他にも再就職などの就労についてや仕事と治療の両立、年金や保険などに関するお悩みについて、専門スタッフが直接お伺いする相談会を毎月開催しています。

- 仕事を探したいけど何から始めたら良いかわからない
- こんな症状があるけど、どんな仕事ができるだろう……？
- 復職予定だけれど、うまく働けるか心配……会社とどんな話をしたらいいの？
- 仕事を続けながら治療を受けるにはどうすれば良いんだろう？
- 会社を休んだ時、何か使える制度がある？
- お金が心配……ローンや保険、何とかならないかな？
- 障害年金って何？どうしたら良いの？

こんなお悩みについて、専門スタッフに相談してみませんか？

がん患者さんのための就労相談会

就労に関する相談を、ハローワーク神戸の両立支援相談員がお受けします。

相談日時	毎月第4火曜日 14時～16時 ※予約制
対象者	当院に通院中のがん患者さん
対応者	ハローワーク神戸 両立支援相談員
申込方法	がん相談支援センターにお申込みください。 事前にご相談員が面談してからのご予約となります。 電話番号：078-302-4321（代表） ※「がん相談について」とお伝えください。

がん患者さんの仕事と暮らしの相談会

仕事と治療の両立や復職、保険・年金についての相談を社会保険労務士がお受けします。

相談日時	毎月第3木曜日 14時～16時 ※予約制
対象者	当院に通院中のがん患者さんご家族
対応者	社会保険労務士
申込方法	がん相談支援センターにお申込みください。 事前にご相談員が面談してからのご予約となります。 電話番号：078-302-4321（代表） ※「がん相談について」とお伝えください。

がん相談支援センターでは、**院内外を問わず**にがん患者さんとそのご家族からの様々な相談をお受けしています。「がんについて色々知りたい」「話を聞いてほしい」「医療費が心配」「仕事をどうしたらいいの？」など、がんに関するどんなお悩みもご相談ください。対面だけでなく、お電話での相談もお受けしています。（祝祭日を除く月曜日～金曜日 / 9：30～17：00）予約の方が優先となります。まずはお電話で予約をお取り下さい。

らくらく呼吸教室

WEB ライブ配信のお知らせ 奇数月の最終木曜日 17時から開催

皆さん、一緒に呼吸の勉強をしませんか？


息切れを伴う呼吸器のご病気でお悩みの患者さんやそのご家族、
介護者の方を対象に『らくらく呼吸教室』を開催しております。
ZOOM を使って、WEB で『らくらく呼吸教室』をライブ配信します。



呼吸器内科 医師による「肺の病気について」の講演、
理学療法士による筋力トレーニングやストレッチ方法、
作業療法士による日常での動作の仕方など実地を
交えてお話しします。



*開催毎に、内容や視聴用アドレスが変わりますので、
院内で掲示・配布している案内でご確認下さい。

中央市民病院 らくらく 

(下記の URL または QR コードからもご確認いただけます)
<https://chuo.kcho.jp/support/education/>



次回は
9月29日！

「作業療法」がテーマで、
日常生活での工夫をご紹介します。



主催：神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器内科

寄付のお願い

当院はこれからも地域の皆様へより良質で安全な医療を提供していきたいと考えています。皆様には寄付という形で当院の運営に共に携わっていただきたいと思っておりますので、金額の多寡にかかわらずご支援を賜りますようお願い申し上げます。

神戸市立医療センター中央市民病院
病院長 木原 康樹

いただいた寄付の用途

いただいた寄付金の用途としては、病院環境の整備、患者サービスの向上、最新医療機器の整備、臨床研究などがあり、寄付された方のご意向を反映して使用させていただきます。

寄付をいただいた皆様 (令和4年6月～令和4年8月)

多くの励ましやご支援をありがとうございました。

寄付をいただきました方のお名前を、感謝の気持ちとともにここに掲載させていただきます（順不同掲載）。

- 濱 本 義 信 様
- 白 髭 文 代 様
- 三 宅 康 之 様
- 三 宅 勝 子 様
- 柳 本 勇 治 様
- 片 山 重 文 様
- 林 国 勝 様
- 柏 原 玲 子 様
- 神戸トヨペット株式会社
- 株式会社極東エンタープライズ
代表取締役 黒木 大輔 様
- 株式会社ジャヴァ
代表取締役 細川 かおる 様

お問合せ：神戸市立医療センター中央市民病院 事務局経営企画課
〒650-0047 神戸市中央区港島南町2丁目1番地の1
電話 078-302-4321 / Fax 078-302-7537
E-mail kifu@kcho.jp

かかりつけ医をもちましょう

地域医療連携センター

中央市民病院の役割は？

中央市民病院は、地域の診療所や病院から紹介された急性期（病気やけがの発症から症状が安定するまでの期間）の患者さんや救急搬送された患者さんに対する治療、高度医療による専門的な治療を担当する急性期病院です。神戸市の基幹病院として、また神戸市の「最後の砦」として、急性期医療を必要とする患者さんが一人でも多くの治療を受けられるように努めています。

急性期の治療が終了したら

当院での急性期治療が終了して状態が安定されましたら、今後の治療や経過観察、お薬の処方などをお近くの医療機関（かかりつけ医）で受けていただくように主治医からお話いたします。当院でのこれまでの治療経過や処方内容など、主治医が診療情報提供書を作成し、検査データなどを添えて引継ぎをいたします。

かかりつけ医をもちましょう

かかりつけ医とは、健康に関することや緊急時の対応など何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる、身近にいて頼りになる医師のことです。ホームドクターとも呼ばれ、日頃の診療や検査、お薬の処方などを行います。

地域の医療機関への紹介後は、かかりつけ医が患者さんの治療やお薬の処方を担当いたします。入院や高度な治療が必要と判断された場合は、かかりつけ医が紹介状を作成し、当院を含め適切な医療機関を紹介してくれます。

また、かかりつけ医への紹介後も、当院での経過観察が必要な患者さんにつきましては、かかりつけ医と連携して当院でも定期的に診察いたします。

かかりつけ医を紹介いたします

かかりつけ医をお持ちでない患者さんには、患者サポートセンターで看護師がお住いの近くにある医療機関を探すお手伝いをいたします。

このほかに患者サポートセンターでは、ご自宅での療養や介護保険サービスの利用、医療費のご相談等にも対応しています。また、入院中の患者さんの退院後の生活などについてのご心配ごとには、各病棟の退院支援担当者が対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

